

## Patagonian Expedition Race 2016 準優勝

悲願の優勝台を目指して出場したPatagonian Expedition Race。今大会は、過去になく波乱万丈な展開になりました。

スタートしてから2位をキープしていたイーストウインドですが、第3ステージのトレッキングセクション中盤でトップに出ました。その後、独走状態でトップを保持していたのですが、第4ステージのマウンテンバイクセクションで田中正人が転倒し、顔面を地面に強打しました。

首をむちうちしたらしく、両手の親指のシビレが止まらず、鼻からの出血も多い状況で、1kmくらいはバイクを曳いてレースを続けていたのですが、痛みがひどく、医療班を呼び、病院に行くことになりました。

現地の病院で受診した結果、頸椎捻挫、鼻骨骨折と診断されました。痛みは残るだろうが、安静にしていれば問題ないとのことでした。

田中正人の怪我はネックカラーは着けているものの、チームで話し合い、レースの継続を希望しました。我々は自分たち自身で自分たちの身体を守るという強い意志を受け、医師の許可も取ったことから、レース責任者が再開を承認しました。

ルール上、外部アシスタントを受けた場合はペナルティが課されるか失格となります。イーストウインドは病院に行っていた約21時間のタイムがペナルティに相当するというので、正人が転倒した場所から再スタートできることになりました。

幾度か「もう止めよう」という気持ちになりましたが、トラブルに遭いながらも前に進む競合チームに刺激を受け、最後まで戦うことを決意。最後のステージはトップでゴールテープを切りました。

結果は残念ながら2位。優勝のチャンスを逃す失態を犯してしまいましたが、最終的にチームが一丸となってレースを全うすることができました。

この大会を作った主催者、大会を支えたスタッフや協力会社、このレースに挑んだすべての選手たち、そして我々を応援してくれているすべての人たちに感謝します。



### 【Patagonian Expedition Race 2016 最終結果】

1位 GODZone(英国) 142時間25分

2位 Team EAST WIND(日本) 157時間26分

3位 Merrell Adventure Addicts(南アフリカ) 157時間52分

4位 M.O.B. Mind Over Body (カナダ & ポーランド) 178時間04分

出場18チーム中、上記4チームが完走、14チームがリタイア。



応援ありがとうございました。優勝のチャンスを逃す失態を犯してしまいましたが、諦めずにゴールすることが出来たのは本当に良かったです。チームとしても新境地を開いたように思います。これからも精進して行きますので、引き続きの応援をお願い致します。

— 田中正人



スタートから飛び出した日本チーム、トップ独走からアクシデントによる転落、目まぐるしく変わるレース展開、2度のリタイヤ決意もチームで乗り越え、トップの座こそ逃しましたが価値ある結果を残すことが出来ました。順位こそ見れば3大会連続の2位ですが、僕たちは確実に前進しています！スタートから10日間の応援、誠にありがとうございました！

— 田中陽希



暖かい応援、ご支援ありがとうございました。今回も過酷な環境のなか、素晴らしい経験をさせていただいたことに感謝しています。レース中は何度ももうダメかと思いましたが、日本からの応援を思いだし、チーム一丸となってゴールまでの行程を終えることが出来ました。今回の経験は、帰国後の生活で困難な局面に当たったときに大きな支えとなると思います。ありがとうございました。

— 山北道智



応援、本当にありがとうございました。レース中は色々な事がありましたが、最後まで諦めずにゴール出来て良かったです！皆様の応援とチームメンバーのおかげです。こんなにも素晴らしい経験をさせて頂いていることに感謝します。アドベンチャーレースは最高です。ありがとうございました。

— 西井万智子

## アドベンチャーレース世界選手権 in パンタナル(ブラジル) テレビ放送決定！

昨年11月に参戦した世界選手権の様子が放送されます。  
灼熱地獄に苛まれたイーストウインドの戦いぶりを  
ぜひ、ご覧ください。

『GREAT RACE～グレートレース～』  
「激烈苛烈！大湿原のサバイバルレース」  
3月6日(日)午後7時00分～午後8時50分 BS-1

